

かさまつ

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

テーマ『 青少年 地域ぐるみで 育てましょう 』

○家の子 隣の子 地域の子

みんなで声をかけ大人が手本になりましょう

スローガン

○非行の芽 早めにみつけ つみましょう

○つながりを強くする地域の活動を推進しましょう

○あいさつやマナー・ルールを大切にしたい町づくりを進めましょう

笠松町青少年育成町民会議は、笠松町に住む青少年の健全育成のために各町内会の青少年育成員や各種団体、学校等が連携して、青少年の社会参加活動を推進し、心豊かな人材を育成していくために活動をしています。

●**青少年育成部会** 「少年の主張大会」の企画運営・「青少年の作文」コンテストの開催
「非行防止街頭活動」の企画運営・「青少年健全育成講演会」の開催など
○部会長／道家 嗣典 ○副部会長／河合 秀三・箕浦 良信・岩井 英子

●**家庭部会** 「二分の一人成人式」冊子の作成や
「家庭の日」啓発図面コンテストの開催など
○部会長／服部 昌子 ○副部会長／川島 功士

●**地域活動部会** 「三世代ふれあい活動」の推進や
地域活動についての研修会など
○部会長／後藤 千寿 ○副部会長／山口 信久

●**広報部会** 「青少年育成町民会議だより」の発行や
健全育成を図るための広報活動
○部会長／葛谷 昌彦 ○副部会長／千村 ゆかり

第36回 「少年の主張大会」 開催のお知らせ

とき 平成26年6月28日(土)
午前9時30分より
(受付開始 午前9時)

ところ 中央公民館大ホール
発表者 町内の小学生・中学生



昨年の大会より

みなさん是非、会場にお越しいただき
笠松の未来を担う子どもたちの思いに
触れてみませんか!!

青少年の非行・被害防止全国強調月間

7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月6日(日)・10日(木) 地域の子は地域
で守り育てる

協力団体：羽鳥保護区保護司会・羽鳥更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー
主催：笠松町青少年育成町民会議

ボランティア活動を積極的に行い平成25年度表彰を受けられた団体のみなさんです。

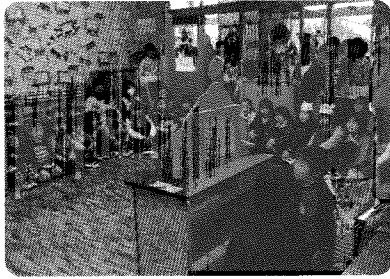
◆笠松小学校JRC委員会

年間を通して全校児童や地域の方々の協力を得て、アルミ缶やペットボトル回収活動を行いました。収益金で高齢者介護施設へシャワーチェアを購入して寄贈しました。



◆笠松小学校5年生

「福祉」をテーマに「みんなの幸せ」について考え、高齢者体験や老人介護施設、保育園を訪問して交流しました。地域の方と一緒に小菊づくりにも取り組み、町内各所に届けました。



◆笠松小学校6年生

「ふるさと笠松」をテーマに笠松の歴史を調べ、地域に対する理解を深めています。活動の一環として、毎年葉ボタンを地域の施設やお世話になった方へ届けています。



◆松枝小学校歌声委員会

委員会の児童が中心になり、歌の持つ意味を低学年でも理解できるよう寸劇を取り入れるなど工夫をしました。全校児童が自信を持って歌えるようになりました。



◆下羽栗小学校3年生

環境学習の一環として月1回、全校児童にアルミ缶回収の呼びかけを行い、集めています。収益金で校区内にある老人福祉施設が希望する品を購入し、同施設に寄贈しました。



◆笠松中学校生徒会

笑顔を笠松町に広げたいという願いのもと、町内の各地点で地域の方や登校する小学生に明るく気持ちよい挨拶をしました。各小学校では「えがおであいさつ」のプラカードを持って挨拶をしました。



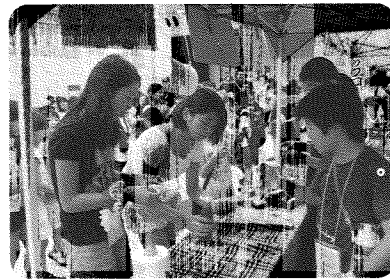
◆岐阜工業高等学校野球部

部員が率先して毎朝学校周辺の清掃活動を行いました。地域の方々の感謝の言葉に支えられ、継続した活動ができました。心が強くなると共にボランティア活動の大切さを理解しました。



◆かさまつ子どものまち実行委員会子ども会議

町内外の子どもたちが楽しめる「ミニかさ横丁」の企画、運営をしました。2年目は勉強会、ワークショップを行い、より規模の大きいものになりました。



◆ボランティアグループ Kind

町内保育所の園児と交流を図ったり募金活動や物品バザーを行い、収益金を共同募金へ寄付しました。また、ひとり暮らしの高齢者には手書きの年賀状を送りました。

